



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月2日

上場会社名 TOA株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6809 URL http://www.toa.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)井谷 憲次  
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部経理部長 (氏名)吉田 圭吾 (TEL) (078) 303-5620  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,142	△9.9	△289	—	△346	—	△400	—
28年3月期第1四半期	9,036	13.3	△19	—	28	107.8	△56	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,005 百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △200 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△11.82	—
28年3月期第1四半期	△1.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	50,671	40,101	75.6
28年3月期	52,865	41,572	75.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 38,294 百万円 28年3月期 39,667 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期配当金の内訳 安定配当20円 業績連動配当2円

29年3月期配当金(予想)につきましては、平成28年5月6日に「平成28年3月期決算短信」にて公表したとおり、安定配当20円に業績を加味して、連結配当性向35%を目安に決定いたします。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,700	△6.2	700	△41.8	700	△44.9	200	△71.2	5.91
通期	46,200	0.8	3,650	0.3	3,700	2.1	2,150	2.7	63.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期1Q	34,536,635株	28年3月期	34,536,635株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	674,038株	28年3月期	673,877株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期1Q	33,862,657株	28年3月期1Q	33,863,513株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、米国経済の回復が持続した一方、欧州や中国では経済成長の鈍化が見られ、国内では株価や為替が不安定な動きとなるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、企業価値である「Smiles for the Public ——人々が笑顔になれる社会をつくる——」を実現するため、世界5地域における開発・生産・販売の推進を継続しております。また、3つの組織に分散していた開発部門を、1つの組織に統合し柔軟性を高め、商品開発の迅速化に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は8,142百万円（前年同四半期比△893百万円、9.9%減）となりました。減収となったことなどにより、営業利益は△289百万円（前年同四半期比△269百万円）、経常利益は△346百万円（前年同四半期比△374百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は△400百万円（前年同四半期比△343百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は4,546百万円（前年同四半期比△654百万円、12.6%減）、セグメント利益（営業利益）は232百万円（前年同四半期比△393百万円、62.8%減）となりました。

教育市場向けの販売は堅調に推移しましたが、駅舎や鉄道車両などの交通市場向けやセキュリティ商品の売上高が減少した影響を受け、売上高、セグメント利益は減少しました。

（アメリカ）

売上高は880百万円（前年同四半期比△103百万円、10.5%減）、セグメント利益（営業利益）は33百万円（前年同四半期比△7百万円、18.2%減）となりました。

前年同四半期にアメリカの鉄道車両向け大口の売上高があった影響などにより、売上高、セグメント利益は減少しました。

（欧州・中東・アフリカ）

売上高は1,076百万円（前年同四半期比△142百万円、11.7%減）、セグメント利益（営業利益）は62百万円（前年同四半期比△76百万円、54.8%減）となりました。

南アフリカでの売上高は増加しましたが、欧州や中東での売上高減少や為替換算による売上高の目減りなどにより、売上高、セグメント利益は減少しました。

（アジア・パシフィック）

売上高は1,294百万円（前年同四半期比+82百万円、6.8%増）、セグメント利益（営業利益）は103百万円（前年同四半期比+12百万円、14.3%増）となりました。

インドネシアやタイ、ベトナムで地域商品の販売が好調でした。また、商業施設や官公庁向けに放送設備の売上高が増加したことなどにより、売上高、セグメント利益は増加しました。

（中国・東アジア）

売上高は345百万円（前年同四半期比△75百万円、18.0%減）、セグメント利益（営業利益）は111百万円（前年同四半期比+25百万円、30.0%増）となりました。

商業施設向けを中心に台湾、香港での販売は堅調に推移しましたが、中国国内での売上高が減少したことに加え、為替円高の影響もあり、売上高は減少しました。セグメント利益は生産工場の原価率改善により増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は50,671百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,194百万円の減少となりました。資産の部における減少の要因は、売上債権の減少などによります。負債及び純資産の部における減少の要因は、仕入債務の減少、配当金支払による利益剰余金の減少などによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成28年5月6日に公表した業績予想を修正しております。詳細は、本日（平成28年8月2日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,283	15,016
受取手形及び売掛金	9,827	6,819
有価証券	3,500	3,500
商品及び製品	5,473	5,975
仕掛品	1,003	1,229
原材料及び貯蔵品	2,303	2,332
その他	1,075	1,675
貸倒引当金	△90	△74
流動資産合計	38,376	36,475
固定資産		
有形固定資産	6,547	6,408
無形固定資産	1,512	1,470
投資その他の資産		
投資有価証券	5,600	5,482
投資その他の資産	866	871
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	6,429	6,317
固定資産合計	14,489	14,195
資産合計	52,865	50,671
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,616	3,120
短期借入金	1,083	1,151
未払法人税等	211	179
引当金	210	104
その他	1,962	1,847
流動負債合計	7,083	6,403
固定負債		
退職給付に係る負債	2,791	2,804
その他	1,416	1,360
固定負債合計	4,208	4,165
負債合計	11,292	10,569
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	24,925	24,118
自己株式	△393	△393
株主資本合計	36,678	35,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,273	3,184
為替換算調整勘定	△155	△612
退職給付に係る調整累計額	△129	△149
その他の包括利益累計額合計	2,989	2,423
非支配株主持分	1,905	1,807
純資産合計	41,572	40,101
負債純資産合計	52,865	50,671

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,036	8,142
売上原価	5,284	4,542
売上総利益	3,751	3,600
販売費及び一般管理費	3,771	3,889
営業損失(△)	△19	△289
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	34	34
その他	24	15
営業外収益合計	67	56
営業外費用		
支払利息	6	6
為替差損	10	102
その他	1	4
営業外費用合計	19	113
経常利益又は経常損失(△)	28	△346
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	28	△346
法人税等	96	△6
四半期純損失(△)	△68	△340
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	60
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56	△400

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△68	△340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	328	△88
為替換算調整勘定	△483	△556
退職給付に係る調整額	23	△19
その他の包括利益合計	△132	△665
四半期包括利益	△200	△1,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△179	△966
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	△38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	日本	アメリカ	欧州・中東 ・アフリカ	アジア・パ シフィック	中国・ 東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	5,200	983	1,219	1,211	420	9,036	—	9,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,617	5	1	1,080	886	3,591	△3,591	—
計	6,817	988	1,220	2,292	1,307	12,627	△3,591	9,036
セグメント利益又は損 失(△) (営業利益又は営業損 失(△))	625	40	139	90	86	982	△1,002	△19

(注) セグメント利益の調整額△1,002百万円には、セグメント間取引消去△145百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△856百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	日本	アメリカ	欧州・中東 ・アフリカ	アジア・パ シフィック	中国・ 東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,546	880	1,076	1,294	345	8,142	—	8,142
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,350	7	2	966	1,058	3,385	△3,385	—
計	5,896	887	1,079	2,260	1,403	11,528	△3,385	8,142
セグメント利益又は損 失(△) (営業利益又は営業損 失(△))	232	33	62	103	111	544	△833	△289

(注) セグメント利益の調整額△833百万円には、セグメント間取引消去58百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△892百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。